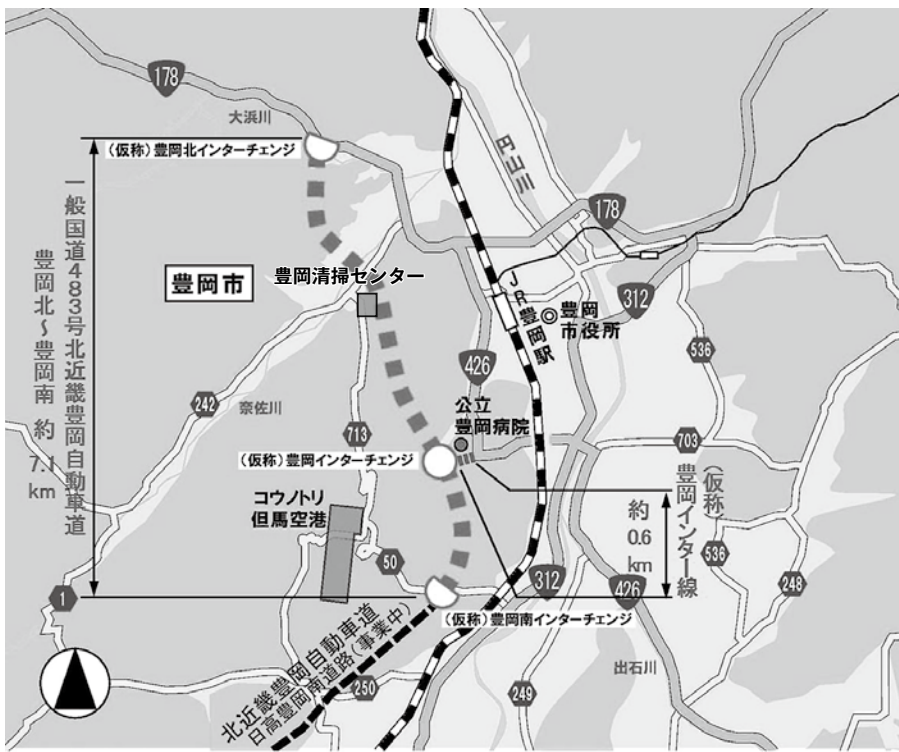


北近畿豊岡自動車道(豊岡北～豊岡南)の 都市計画案、環境影響評価準備書の縦覧・説明会等

北近畿豊岡自動車道(豊岡北～豊岡南)、豊岡インター線および豊岡清掃センターの都市計画案がまとまりましたので縦覧に供します。

併せて、兵庫県環境影響評価に関する条例に基づいて、北近畿豊岡自動車道の環境影響評価準備書を縦覧に供し、説明会を開催します。



※豊岡市都市整備部都市整備課でも受付可能です。

豊岡清掃センターの都市計画変更(廃止)案の縦覧

縦覧および意見書提出期間

8月26日(火)～9月9日(火) 午前9時～午後5時
(土・日曜日を除く)

縦覧場所および意見書提出先(市長宛て)

豊岡市都市整備部都市整備課(本庁舎5階)

北近畿豊岡自動車道の環境影響評価準備書の縦覧および説明会

事業の名称

豊岡市計画道路1、4、3号北近畿豊岡自動車道北線

事業者名

国土交通省近畿地方整備局近畿地方整備局長 森 昌文
(大阪市中央区大手前一丁目5番44号)

縦覧期間

8月25日(月)～9月24日(水) 午前9時～午後5時
(土・日曜日、祝日を除く)

縦覧場所

国土交通省近畿地方整備局豊岡河川国道事務所

兵庫県農政環境部環境管理局水大気課環境影響評価室
豊岡市都市整備部都市整備課(本庁舎5階)

意見書提出期間

8月25日(月)～10月8日(水) 必着

意見書提出先(県知事宛て)

兵庫県農政環境部環境管理局水大気課環境影響評価室
(〒650-8567 神戸市中央区下山手通五丁目10番1号)

準備書の説明会

▽日時 9月2日(火) 午後7時30分
▽場所 市役所2階大会議室

問合せ先

都市計画案の縦覧に関すること
豊岡市都市整備課計画整備係 23-1712(直通)

兵庫県農政環境部まちづくり局都市計画課
078-362-4307

環境影響評価準備書の縦覧および説明会に関すること
国土交通省近畿地方整備局豊岡河川国道事務所調査第2課 22-3126(代)

- ◆縦覧および意見書提出期間
8月26日(火)～9月9日(火) 午前9時～午後5時
(土・日曜日を除く)。
環境影響評価準備書の縦覧期間中(8月25日～9月24日)も縦覧可能です。
- ◆縦覧場所
・兵庫県農政環境部まちづくり局都市計画課
・豊岡市都市整備部都市整備課(本庁舎5階)
- ◆意見書提出先(県知事宛て)
兵庫県農政環境部まちづくり局都市計画課(〒650-8567 神戸市中央区下山手通五丁目10番1号)

第7回永楽館歌舞伎公演を開催します！

今年も近畿最古の芝居小屋「出石永楽館」を舞台に、歌舞伎公演を開催します。

座頭は、こけら落としから連続して務めている片岡愛之助さんです。テレビなどでも活躍し、ただ今、大ブレイク中の愛之助さんのホームグラウンド「出石永楽館」での熱演に期待が高まります。

なお、共演俳優・演目などは、決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。



公演日 11月4日(火)～9日(日)

※1日2回公演(9日のみ1回公演)、全11回公演

出演 片岡愛之助さんほか

入場料 1万1千円(全席指定席)

その他 出石永楽館に駐車場はありません。来館の際は、周辺の市営駐車場(有料)を利用してください。

◆チケット発売

今年から、より多くの方が公平にチケットを購入できるように、チケットの取り扱いは次のとおりとします。

○9月14日(日)**発売開始日**
▽整理券発売時間・午前7時～午後4時30分
▽受付時間・販売開始時間…

整理券番号	販売開始時間	受付時間
1～100	午前9時～	午前8時45分
101～200	午前10時30分～	午前10時15分
201～300	午後1時～	午後0時45分
301～	午後2時30分～	午後2時15分

▽場所…永楽館

※電話での申込み不可
※101番以降の販売開始時間は、販売状況によって遅くなる可能性があります。

▽購入枚数制限…一人一度に6枚まで
▽注意事項
・整理券がチケットの購入を約束するものではありません。

・販売時に提示できる整理券は、一人1枚のみです。
・販売の時間に間に合わなかった場合は、整理券番号にかかわらず販売順番が後回しになることがあります。ご了承ください。

○9月15日(月)以降
▽時間…午前9時30分～午後4時30分
▽場所…出石永楽館およびプレイガイド
※電話での申込み可
▽購入枚数制限…なし
※チケットが完売した場合はご容赦ください。



《問合せ》出石永楽館(木曜日 休館) ☎5215300

生きものイキイキ観察記② 里山に生きるタマムシ

このシリーズは、豊岡市生物多様性地域戦略の身近な生きものを「まずは知る」作戦!として紹介します。

《問合せ》コウノトリ共生課 ☎219017

6月下旬、市街地の神武山公園を散歩していて、コンクリート製の柵にタマムシを見つけた。かつて、真夏の神武山で、キラキラと翅を反射させながらエノキの樹冠を飛び回るタマムシが記憶にやみがえりました。前日にもコウノトリ文化館前で、タマムシを拾ったので、タマムシの羽化時期はこの頃なのかもしれません。



エノキの周りを飛び回る姿が目撃されています。やはり真夏にふさわしい昆虫です。

タマムシは、エノキに産卵し、幼虫はその材を食べて育ちます。ケヤキやカキにつくこともあります。神武山公園にはエノキやケヤキ、コブシなどの河畔林に多い落葉樹が残されており、タマムシが息することもうなずけます。

エノキを食草とする昆虫は、他にもたくさんいて、オオムラサキ、ゴマダラチョウ、ヒオドシチョウなどの蝶がその代表です。大きな青い羽を持つオオムラサキは、国蝶にも指定されており、かつては神武山でも姿を見ることができました。

タマムシは、北海道を除く日本全土に分布しています。豊岡盆地では数は少なくなっていますが、今でも広く分布しています。

近くの里山のエノキの周りを探してみてください。意外と見つかるはず。オオムラサキとともにいつまでもいてほしい昆虫です。

(写真・文 コウノトリ市民研究所主任研究員 上田尚志)